

# 社会人野球選手名鑑

高校野球選手名鑑

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑

東海理化	投手	川脇 輝生	瀧美農	32	182	83	左左	△ 東海地区を代表するベテラン左腕。横の角度があるから、120キロ台でも打たれない
高体大	投手	山本剛太郎	星城	23	180	71	右右	△ 柔らかい腕を振ってキレのあるストレートとスライダー。それでもう一步体の強さや球速を
	捕手	水野 雄平	桜丘	22	175	83	右右	△ 昨秋伊勢大会で4番強打り(七ツヨタ)から走者帰。二塁送球も的確。強肩強打で打球を
	三塁手	井田 良良	豊秋車庫	24	170	76	右左	△ 高度なミート技術。三塁線からの強い送球。三塁手分野の誰だと思いきや出てくる
東邦ガス	投手	中村 空良	豊秋車庫	19	177	76	右左	△ 高校時センバウ4強。昨年の都市対抗選手権では三塁手も起用と二期の表れ。投げっすり
	一塁手	山本 明大	立命館大	40	180	80	右右	△ 技術改良を加え、年を重ねるごとに長距離砲らしくなっていく。不意の大砲は両上の境
トヨタ自動車	投手	佐竹 功平	早稲田大	33	169	72	右右	◎ 質のいいストレートを追求することで、フォークを両サイドに投げつける制球力を習得
	投手	上杉 芳貴	早稲田大	28	179	80	右右	◎ 本人がウーンと苦っていたら今頃140、150キロに及ぶストレート突き直しフォークにシレ
	河原 優介	名古屋大	24	180	82	右右	△ 国立大卒、150キロと話題性十分も、正対するフォームが気になる。大人の野球を追求	
	二塁手	七条 完治	法政大	24	175	78	右右	△ 昨秋ドラフトでは指名順位縛りもあり指名漏れも、実力・実績は説明不要。新体制で進出
	三塁手	瀧野光太郎	立命館大	24	177	75	右左	△ 真の安打製造機。ベース上を一掃する広角強打。タイムアウトされてもヘッドで拾える
	遊撃手	瀧田 大亮	愛知学院大	23	179	73	右左	◎ 自由度の高い遊撃守備。堅実さもあつて、セーフの打球をアウトにできる対応力もある
	左翼手	水野 一世	国学院大	23	186	80	右右	△ 長い脚を活かしたストライド走法。ひょろっとした見た目以上に強に振って、実用性高い
三菱自動車岡崎	投手	北畑 勇季	大体大浪崎	23	170	68	右右	△ 小さな体を目一杯使って投げ込む。打ち易いのは対応する打者にはチェンジアップで入る賢さも
	中堅手	中村 俊作	金沢	22	168	68	左左	△ 高卒1年目から高打率マークするなど元々の打球能力が高く、足定と守備のカン、勝負根性
三菱重工名古屋	投手	菊地 正	富士宮東	32	177	82	左左	△ 130キロ前後でも詰まらせる高等技術。タイムアップや球筋の微妙な違いに勝者は戸惑う
	捕手	安田 亮太	明大東大	29	178	85	右右	△ 空白時間の長い打球は隠れ長距離砲の素質。守りの安定感もある社会人の石原重光(広)
	一塁手	吉田 航	名古屋学院大	30	173	81	右右	◎ 牽を養って勝負強い。少し低めのグリップから確実にボールを捉え、甘い球は一発打撲
ヤマハ	投手	池田 毅	専修大	24	174	72	左左	△ ピアノで鍛えた指先感覚に、ピンチにも臨む経験豊富な勝ち馬ウンダリ。リリーフ定番
	三塁手	前野 幹博	PL学園	21	185	83	右左	△ 脚が長くは見えませんが大型野手。低めを拾って飛ばせる非凡なあり、レギュラー定番
	左翼手	矢橋 勇人	専修大	26	173	78	右右	△ 小さくて体の芯から打球を振る。昨年は期待に答える1本が増え、打席でも風格が
	右翼手	池田 祥大	近畿大	27	174	80	右右	△ メジャーの核弾頭のような雰囲気。クラウチングスタイルから低めを叩いて、出塁即盗塁

近畿地区	投手	吉元 一彦	大阪産業大	30	182	81	右右	◎ 140キロ前後でも力で押せる良質な直球を軸に、カットを振らせて、カーブでも狙う
NIT 西日本	投手	大城 卓	東海大	23	187	86	右左	△ 大学4年時の支配力で社会人でも！ 戸手善平(Dp)の後継者として打って捕手を目指す
	一塁手	高本 泰裕	帝塚山大	30	180	93	右右	◎ 自分の間合いで振れるから、凡退の質が高い。味方を選ばせている打席の内容が4番の証
大阪ガス	投手	山本 彰宏	青山学院大	26	184	87	右右	△ スライダーカンanker。どちらかにメドが立って、サイドから強い直球を投げこなす
	水野 聖也	大阪体育大	23	179	80	右右	◎ 快速球の速い変化が主で、それでいて組みが少ない。端正な投球で昨夏夏野郎も久慈賞	
	土肥 星也	凡誠学院大	21	184	70	左左	◎ 素材型の速い変化が、これぞ最近の大阪ガス(左)の本格流は能見篤史(神)以来の持久力	
	捕手	岸下 行倫	報徳学園	20	175	78	右右	◎ 高校で遊撃、捕手を高次でこなしたセンスを、社会でもいかんなく発揮する天才肌
	二塁手	峰田 智弘	近畿大	24	180	80	右左	△ 立ち姿、身のこなし、顔つきにも内野手らしい匂いが、社会でももうシフトで見た!
	右翼手	土井 翔平	法政大	25	179	83	右右	△ 元力型捕手が強肩強打の右打ちに変身。位置取りのよさは元捕手ならではの読みか
新日鐵住金広畑	右翼手	木谷 俊博	大阪大	31	178	90	右右	◎ 中盤でも2番でも強打りでも外野手でも。打席でも自分の型を守ることなく、好成績を打つ
日本新薬	投手	福田 宏樹	福岡大	28	174	76	左左	◎ 異能の左腕。抜いて落す「自衛ツーゾーン」をストレートの代わりには投球を組み立て
	三木 一	関西国際大	24	174	77	右右	△ スリーアウトからの小飛球より140キロ中盤とカット、ツーゾーンで内外をかくめる	
	二塁手	田中 一郎	九州共立大	28	168	70	右右	△ 小さな一塁手が俊足俊腕に味方選を駆け抜けろ。サイズと役割のミスマッチが心地いい
	遊撃手	藤倉 健人	立正大	24	166	72	右右	◎ 球際のしぶとさと体幹の強さで間一髪をアウツにする。声で味方を動かすムドメカー
日本生命	投手	岸本 貴之	同志社大	28	185	88	右右	◎ 無尽蔵のスタミナでロングリリーフ。低速球を抜くという、エンジンの大きさを証明した
	清水 翔太	東京大	24	177	78	左左	◎ 球速が物足りなくても、球種が少なくても、落ちるチェンジアップ軸に独自の投球を展開	
	小川 廉佑	京大情報大	24	187	86	右右	◎ プレート一塁間から投げ下ろす独特の角度。先発でも常時140キロ後半以降にスタミナを	
	捕手	吉川 昌平	愛知学院大	24	176	77	右左	△ バントした打者を追い越しそうな俊敏な飛び出し。左打ちが巧み似合うスマートな捕手
	二塁手	古下 知永	龍谷大	32	178	78	右右	◎ 全身がグラブのようにならざる守備術。周辺視野で打球を見ながら、どっかの場面で機械的かす
	遊撃手	山本 真也	東洋大	32	170	70	右右	△ 岩下知永との二遊間では社会人のアライフ。鍛え抜かれた守備に、好成績ははじいて一打
	左翼手	高橋 悠人	東海大	32	174	78	右右	△ 4番の仕事はとにかく打点を稼げるから。好球必打と抜野の勝負強さで、人生を2回に導いた
	中堅手	伊藤 悠介	中部大	24	173	73	左左	△ 小田裕也(才)の抜けた1番センターにはまっすぐ勝負しない。小田同様、印象的な一打打席
	右翼手	西澤 圭	近畿学院大	25	184	85	右右	△ 7番強打り打席内容が劇的に改善された。勝負に勝つ運を味方に、あとは右打席の打球を
パナソニック	投手	本村 亮	佛教大	24	173	72	左左	△ キュッと曲がるスライダーは実用的。リリーフ左腕の大先輩、田中憲史から継承を学べ
	出口 浩吾	愛知工業大	23	181	78	右右	△ ただ150キロが出るだけでなく、腕を振って変化球を投げられる。節々の硬さが気がかり	
	三塁手	福原 健太	東亜北海道	23	180	79	右右	△ 身体能力と思いの切りよさがある。ファーストストライクをひと振りして仕留める精度を
三菱重工神戸・高砂	投手	西岡 玲路	富士大	29	182	80	右右	◎ 初戦の安定感も抜群。投球の精度を利用しつつ、初球から強奪で2アウト取れず、完投勝利
	一塁手	守安 祐誠	三曹	20	178	80	右右	△ 19歳で各門の中輪をこなした期待感。外回リ解消で、野球を獲せる中距離砲に育ってほしい

中国地区	投手	湧川 雄貴	愛知産業大	26	175	85	右左	△ ごつい体で、ピンチになるほど闘争心をたぎらせながら、90キロのカーブを混ぜる余裕も
JR 西日本	二塁手	辻 亮太	創価大	25	181	82	右左	△ 安心と信頼のヒットメーカー。ボールに迎らわす。センターから左へ左に弾き返す
	左翼手	春原 直登	関東学院大	25	173	75	右左	△ 俊足でパンチ力もあり練習熱心。フォームに気づかずに、プロも放つておかない
シティライト岡山	一塁手	小竹 一樹	日本経済学園大	24	179	115	右右	△ 千原崇大連盟2部の隠し玉が、社会でも1年目から本塁打放つ。今年はホームで見た!
伯和ビクトリス	投手	佐原 善良	吉備国際大	25	183	78	右右	△ 日本選手権の好投がドラフト前なら……。サイドから少し動いて見えるのが高速シテッカー
光シヤルズ	投手	山本翔太郎	福山大	23	187	77	右右	△ 社会人に入っても140キロ後半までで球速アップし球質も改善。この速球で押しまくれ!
三曹連合チーム	三塁手	河野一馬	専修大	27	173	79	右右	△ 吸い込まれるような俊の速さ。適度に腕の入ったクロス。打席での雰囲気だけが取れる
三菱重工広島	投手	鮎島 俊博	MBC日鋼門球	28	178	82	右左	△ プロ入りには球威不足だが、社会人最高の結果を残した。体と体を突き、フォークで仕留める
	捕手	大下 佑樹	亜細亜大	24	178	82	右左	△ 大学連覇1勝も、社会人1年目から先発で結果を残した。体に見合ったストレートの威力を
	捕手	國本 剛志	近畿大	28	181	93	右右	◎ 外一っばいスタミナに運ぶバワーは絶品だけでなく、捕手らしい繊細さと明るさも兼ね備
	遊撃手	川原 樹	佛教大	24	170	70	右右	△ 運動能力が高く、ゴロと打球がうまく守りし得る。難しい打球もグラブによってとらま
	左翼手	市川 恵樹	専修大	25	171	74	右右	△ 腕力だけでなく社会人でも1、2を争う。送りバントがセーフティになってしまし超俊足
	中堅手	青木 拓己	関西大	24	180	77	右左	△ ロボットのような動きだが、センターからの返球は鋭敏。ホームに近づくとほどに加速する

四国地区	投手	小林 知希	鳴門渦潮	20	173	81	左左	△ 二段つばいモーションは気になるところがマウンドで踏み出し140キロの速球とスライダー投げ込む
JR 四国	捕手	小田 葵平	鳴門渦潮	25	172	75	右左	△ 捕手だから……。小柄だから……。そういふ色眼鏡を抜きに、社会人屈指の打撃を見せたい
松山フェニックス	投手	松井 佑二	松山大	26	168	68	右右	△ 昨年は調査書も無念の指名漏れ。右サイドの利点を生かしたラストチャンスにかける
九州地区	投手	濱川 正行	九州共立大	25	182	78	右左	△ 年齢よりも若々しい投球スタイル。150キロの質を追求し、単純にならないう工夫を
Honda 熊本	荒岡 祐大	玉名工	24	178	78	右右	△ 速球速派サイドはプロが求める役割。足踏みが続くので、用心深さをつけよう一度	
	佐藤 大龍	朝日大	24	172	78	右右	△ 1年目は登板が少なかったがスゴキ大会で147キロをマーク。右サイドから独特の球筋	
	左翼手	佐藤 健太	九州共立大	25	180	80	右右	△ 大学時代から全国で活躍する好打者。昨年は故障の為に出場できなかったが確実性のある打撃に期待
JR 九州	投手	中野 雅信	国士館大	32	184	88	右右	◎ 若手にマウンドを譲る機会が増えたが、サイドハンドからのスライダーはまだ使える
	捕手	横野 東洋大	36	177	85	右右	△ 数多くの引き出しを持つ日本代表候補。右投手だけでなく、若い捕手の頭脳も育てる	
九州三菱自動車	投手	谷川 昂希	東京農業大	24	175	76	右右	△ バキュームと発射するような弾丸ストローも綺麗なフォームが気をつけて合わせやすい
	一塁手	横野 輝博	PL学園	24	182	89	右右	△ 現状秀(元他校)とともにゴロの意地を。自慢の長打力を開花させてムドメを輝かせ!
肥前福岡ソフトバンク	投手	柳田将太郎	横浜商大	21	185	85	左左	△ 日高亮(元他校)ももったいなく立って動かせる。体がキレよく打つ力も大きい
	捕手	麻生 健平	日本文化大	23	178	80	右右	△ 元遊撃手らしい足踏みと、元遊撃手しからぬ厚み。強肩強打もヒッピンが惜しい
	遊撃手	前崎 純平	日本文化大	24	178	80	右右	△ 目と目かわるセンスのよさ。1年目から走守すべてで頼れる存在に……。一芸をやってい
三菱重工長崎	投手	奥村 政敏	中津商大	24	178	80	右右	◎ 投手らしい気遣い強さで信頼は紙一重。バツつきをなし、真っ向勝負以外の引き出し
	中堅手	江村 海星	22	178	80	右右	△ 江村大賢(神)の強さは兄弟だが、センスは兄弟。輪足する打の修正次第で飛躍も	